

地域のお客さまとともに

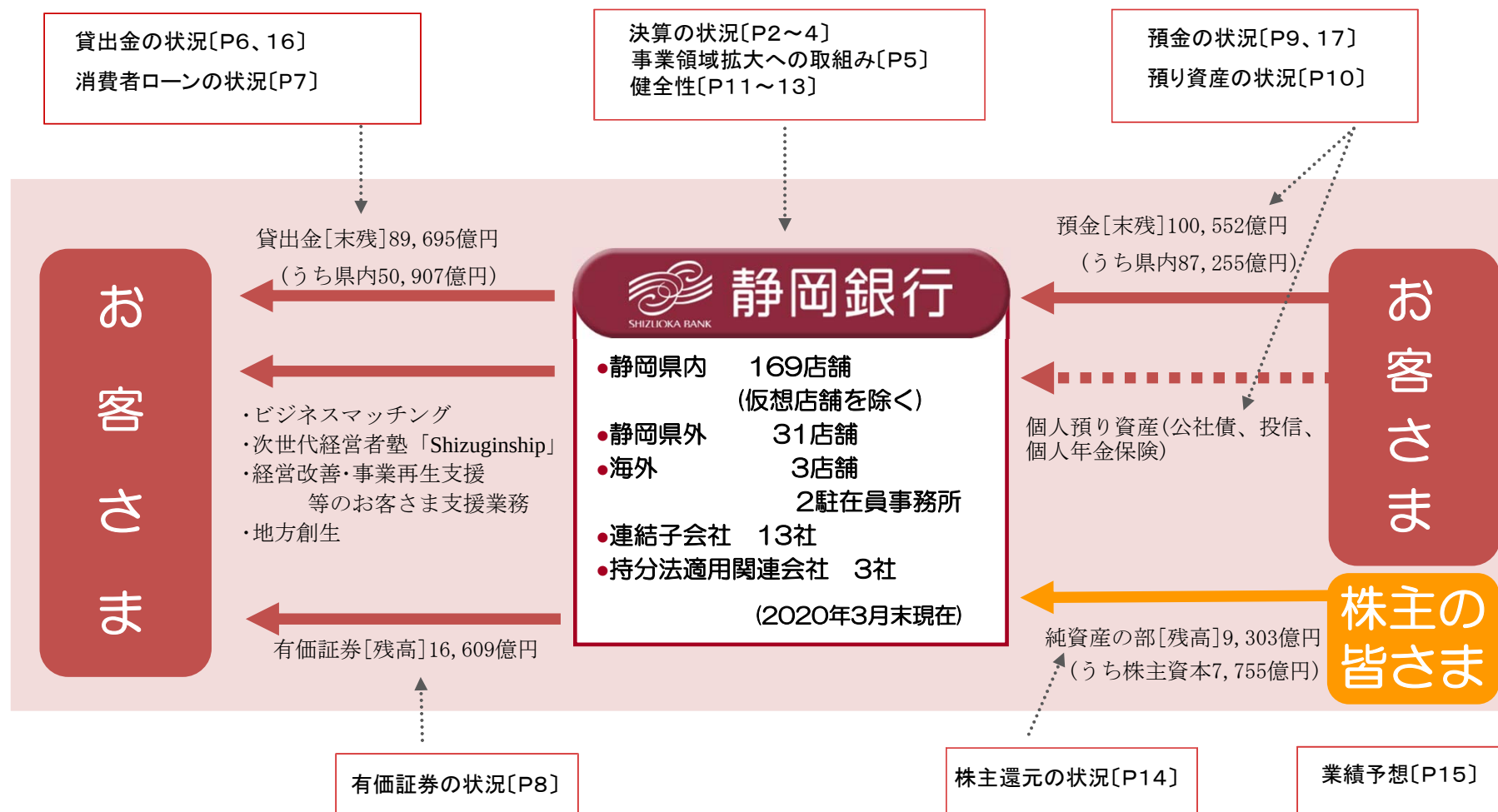
～2019年度決算ハイライト～



静岡銀行

地域のお客さまとともに

- 静岡銀行では、株主の皆さまからご出資いただいた資金、お客さまからお預りした資金をもとに、静岡県を中心としたお客さまへご融資を行い、暮らしや事業の夢の実現のお手伝いをするとともに、地域密着型金融への取組みなどを通じて地域経済の持続的な発展に貢献することを経営の基本姿勢としています。



※本資料の金額等は原則として単位未満を四捨五入しています。

また、本資料における予想値については、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。

決算の状況（連結）

（億円、％）

《連結決算の状況》	2019年度	前期比	
		増減額	増減率
経常収益	2,293	△64	△2.7
経常費用(△)	1,747	+24	+1.4
経常利益	546	△88	△13.9
親会社株主に帰属する当期純利益	387	△82	△17.4
与信関係費用(△)	106	+42	+65.1

経常収益	前期比△64億円減収（2期振り）
------	------------------

経常費用	前期比+24億円増加
------	------------

経常利益	前期比△88億円減益（2期連続）
------	------------------

親会社株主に帰属する当期純利益	前期比△82億円減益（2期連続）
-----------------	------------------

《連結子会社（13社）》

静銀経営コンサルティング(株)
 静銀リース(株)
 静銀コンピューターサービス(株) ※
 静銀信用保証(株)
 静銀ディーシーカード(株)
 静岡キャピタル(株)
 静銀ティーエム証券(株)
 静銀総合サービス(株)
 静銀モーゲージサービス(株)
 静銀ビジネスクリエイト(株)
 しずぎんハートフル(株)（2019年10月1日設立）
 欧州静岡銀行
 Shizuoka Liquidity Reserve Limited

※2020年4月1日をもって、静銀ITソリューション(株)に社名変更しております。

《持分法適用関連会社（3社）》

静銀セゾンカード(株)
 マネックスグループ(株)、コモンズ投信(株)

- 経常収益は、国債等債券売却益(+16億円)などが増加したものの、有価証券利息配当金(△73億円)および株式等売却益(△30億円)の減少などにより、前期比△64億円の2,293億円となりました。
- 経常費用は、国債等債券売却損(△39億円)などが減少したものの、貸倒引当金繰入額(+19億円)および株式等償却(+18億円)の増加などにより、前期比+24億円の1,747億円となりました。
- この結果、経常利益は、前期比△88億円の546億円となりました。
親会社株主に帰属する当期純利益についても、退職給付信託返還益の計上(35億円)がなくなったことなどにより、前期比△82億円の387億円となりました。

決算の状況（単体）

（億円、％）

《静岡銀行単体の状況》	2019年度	前期比	
		増減額	増減率
経常収益	1,839	△90	△4.7
業務粗利益	1,310	△38	△2.8
資金利益	1,069	△98	△8.4
（うち貸出金利息）	(1,052)	(△8)	(△0.7)
役務取引等利益	156	△2	△1.0
特定取引利益	6	△2	△22.7
その他業務利益	79	+63	+404.9
（うち国債等債券関係損益）	(39)	(+49)	(+469.0)
経 費 (△)	791	△18	△2.2
実質業務純益 ※1	519	△20	△3.8
コア業務純益 ※2	480	△70	△12.6
コア業務純益(除く投信解約損益)	480	△44	△8.4
一般貸倒引当金繰入額 (△)	4	△6	△60.1
業務純益	515	△14	△2.7
臨時損益	△50	△86	△238.8
うち不良債権処理額 (△)	83	+45	+119.9
うち株式等関係損益	26	△49	△65.5
経常利益	465	△100	△17.7
特別損益	0	△33	△99.2
税引前当期純利益	465	△133	△22.3
法人税等合計 (△)	131	△41	△24.0
当期純利益	334	△92	△21.6
与信関係費用 (△)	87	+39	+80.8

※1 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

※2 コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

経 常 収 益 前期比△90億円減収（2期振り）

- 経常収益は、国債等債券売却益（＋16億円）などが増加したものの、有価証券利息配当金（△77億円）および株式等売却益（△31億円）の減少などにより、前期比△90億円の1,839億円となりました。

業 務 粗 利 益 前期比△38億円減益（3期振り）

- 業務粗利益は、国債等債券関係損益が改善（＋49億円）したものの、資金利益の減少（△98億円）などにより、前期比△38億円の1,310億円となりました。

業 務 純 益 前期比△14億円減益（3期振り）

- 業務純益は、経費（△18億円）および一般貸倒引当金繰入額（△6億円）が減少したものの、業務粗利益の減少により、前期比△14億円の515億円となりました。

経 常 利 益 前期比△100億円減益（3期振り）

- 経常利益は、不良債権処理額の増加（＋45億円）および株式等関係損益の減少（△49億円）などにより、前期比△100億円の465億円となりました。

当 期 純 利 益 前期比△92億円減益（2期連続）

- 当期純利益は、退職給付信託返還益の計上（35億円）がなくなったことなどにより、前期比△92億円の334億円となりました。

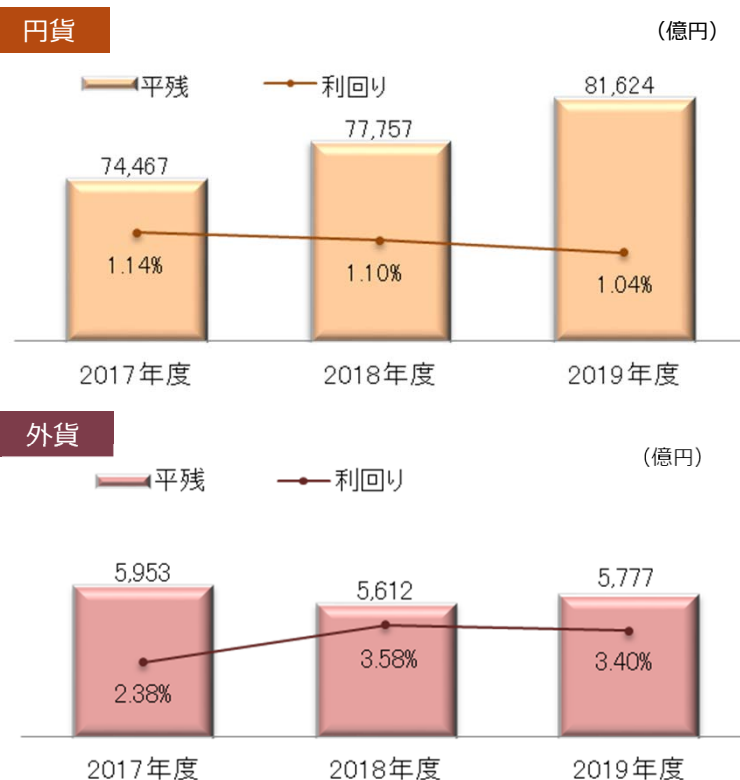
決算の状況（単体決算の主な特徴点）

- 営業店部門は貸出金利息の減少などにより、前期比△12億円の減益となりました。
- 市場運用部門は国債等債券関係損益が改善したものの、有価証券利息配当金の減少などにより、前期比△26億円の減益となりました。
- 経費は減価償却費および給与・手当の減少を主因に、前期比△18億円となりました。

業務粗利益の内訳

(億円)	2017年度	2018年度	2019年度	前期比
①営業店部門（預貸金等）	1,057	1,084	1,072	△12
貸出金利息	996	1,060	1,052	△8
うち円貨貸出金利息	854	859	855	△4
うち外貨貸出金利息	142	201	197	△4
役務取引等利益	152	158	156	△2
預金等利息（△）	91	134	136	+2
②市場運用部門	216	264	238	△26
有価証券利息配当金	246	326	249	△77
預け金利息等	40	57	56	△1
コールマネー利息等（△）	76	143	152	+9
特定取引利益	8	8	6	△2
その他業務利益	△2	16	79	+63
うち国債等債券関係損益	△42	△11	39	+49
（参考）株式等売却益	89	76	45	△31

貸出金残高(平残)・利回り推移



経費の内訳

(億円)	2017年度	2018年度	2019年度	前期比
経費	822	809	791	△18
人件費	323	325	317	△8
物件費	436	429	419	△10
税金	63	55	55	+0

経費の主な増減要因

	増減額	主な増減
人件費	△8億円	給与・手当△6億円
物件費	△10億円	減価償却費△13億円
税金	+0億円	消費税等

事業領域拡大への取組み

第13次中期経営計画における
事業領域の開拓、収益化への取組み

第12次中期経営計画で取り組んだ戦略を
第13次中期経営計画でさらに発展させる領域



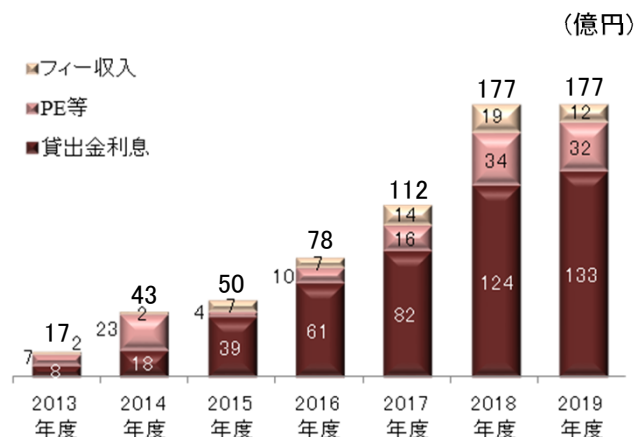
第13次中期経営計画で新たに
開拓・収益化していく領域

新たな事業領域への取組み

- アルヒと連携した保証事業
- マネックスグループと連携した金融サービスの提供
- 「ほけんの窓口@しずぎん」の展開
- キャッシュレス決済事業者との口座連携
- 異業種企業との新たな連携

【ストラクチャードファイナンス】 貸出金利息・フィー等収入推移

首都圏
ビジネス



【資産形成層取引】 資産形成ローン末残推移

首都圏
ビジネス



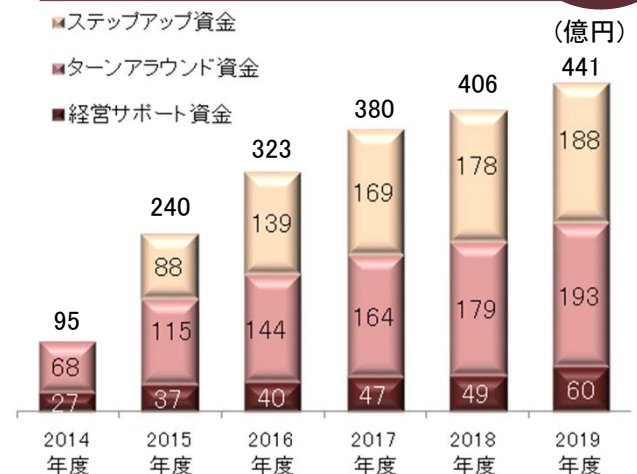
【コンシューマーファイナンス】 無担保ローン末残推移

ネーション
ワイド
ビジネス



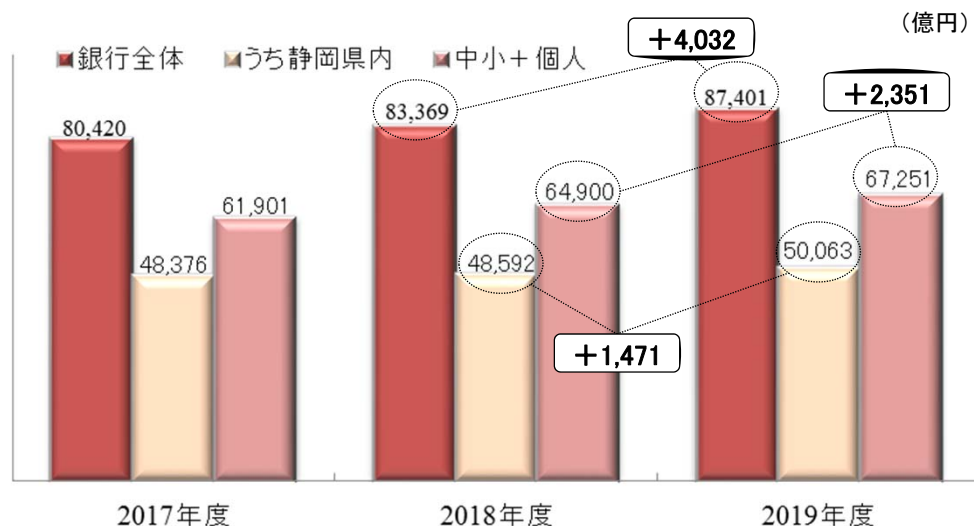
【スモールビジネスローン】 経営改善資金等 累計実行額推移

コア
事業領域
の深化



貸出金の状況

貸出金残高(平残)の推移



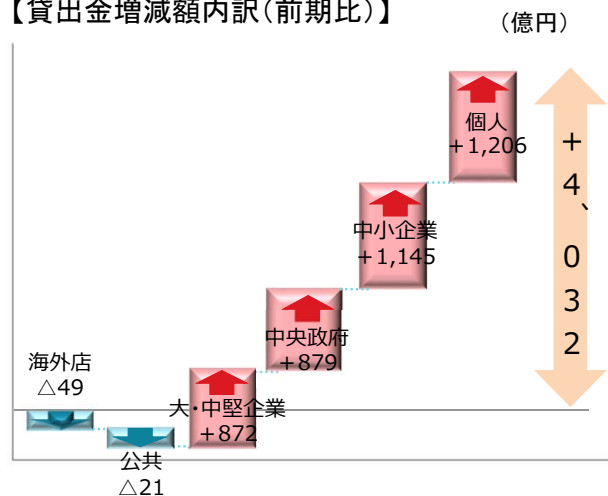
●2019年度の貸出金残高(平残)は、87,401億円と前期比+4,032億円(年率+4.8%)の増加となりました。

貸出金残高(平残)増加の主な内訳は以下のとおり

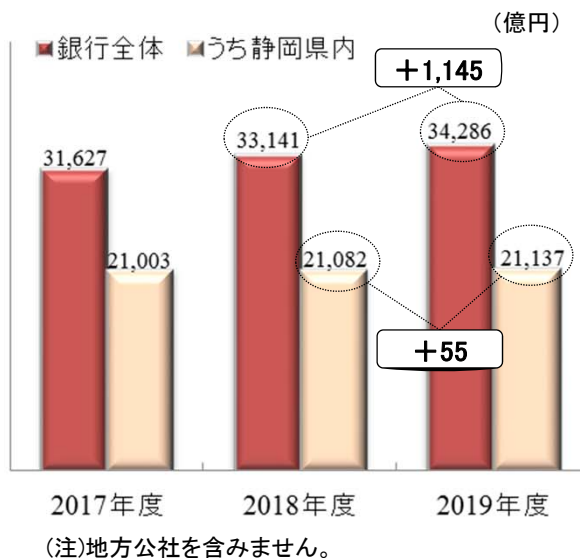
- ・個人向け + 1,206億円(年率+3.8%)
- ・中小企業向け + 1,145億円(年率+3.5%)
- ・大・中堅企業向け + 872億円(年率+5.9%)
- ・海外店 △ 49億円(年率△2.2%)

企業規模別 貸出金残高(平残)の増減

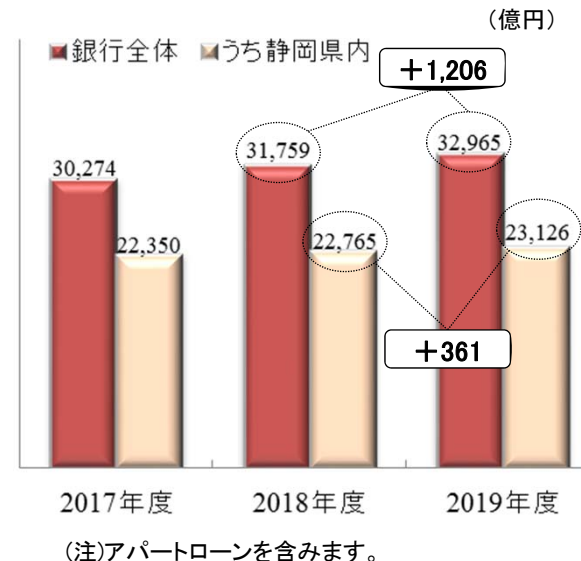
【貸出金増減額内訳(前期比)】



うち中小企業向け貸出金残高(平残)の推移



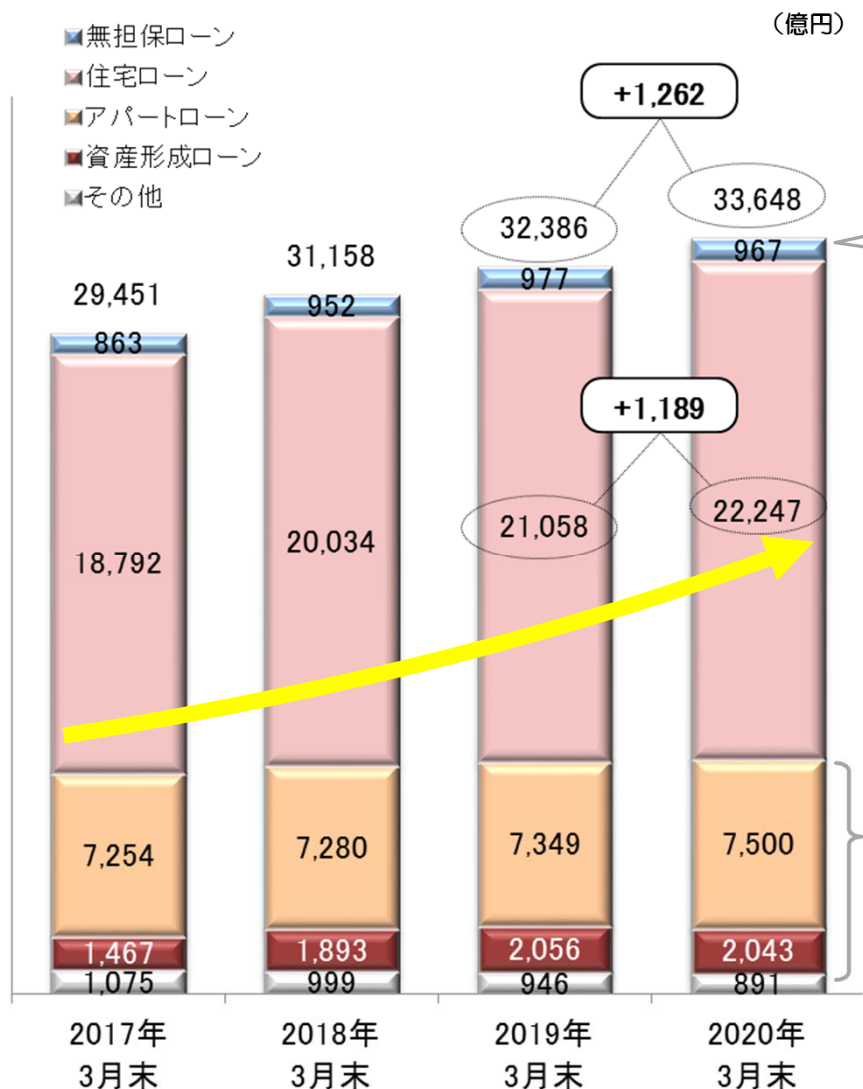
うち個人向け貸出金残高(平残)の推移



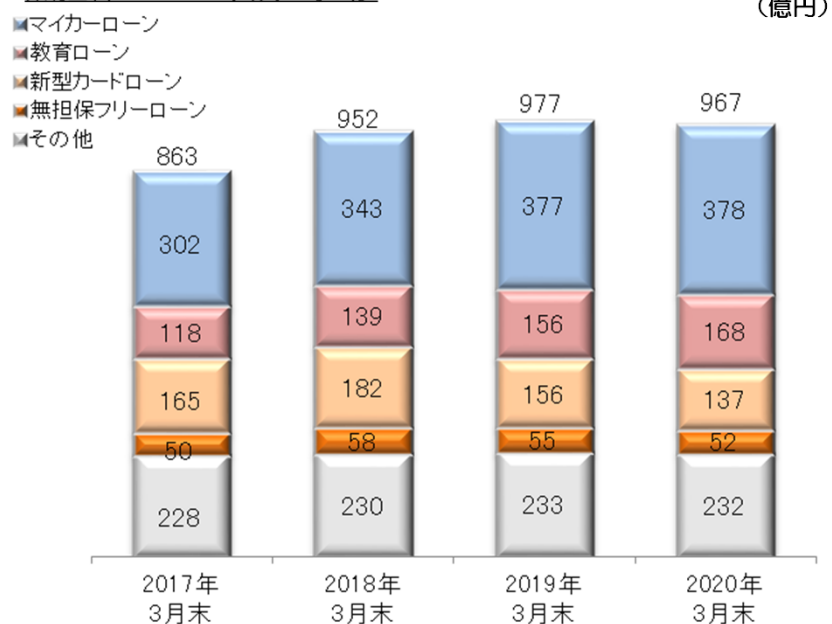
消費者ローンの状況

- 2020年3月末の消費者ローン未残は、住宅ローンを中心に増加基調を維持し、前期比+1,262億円(年率+3.9%)の33,648億円となりました。

消費者ローン未残の推移



無担保ローン未残の推移



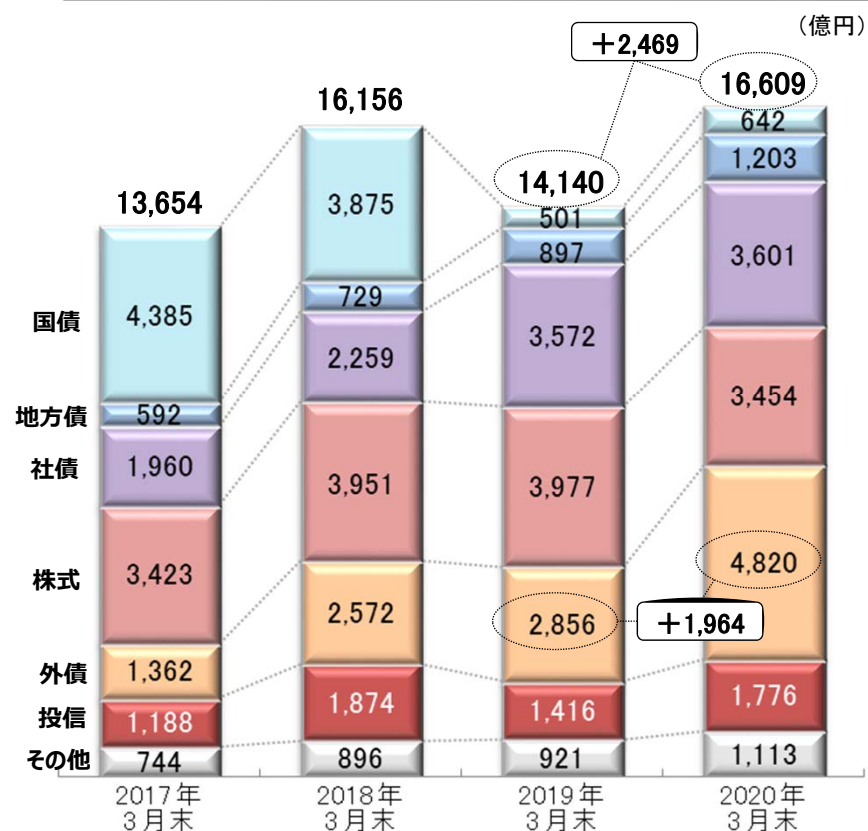
- ◆ アパートローン：
既に土地などの不動産を保有している方の資産活用のお手伝いをする商品
- ◆ 資産形成ローン：
所得水準が高く、これから資産形成を行っていく方をサポートする商品

アパートローン、資産形成ローンともに、「借り手の返済能力」に加え、空室リスクや賃貸価格の低下リスク等を勘案した「賃貸物件自体の収益性」を含めた事業リスクを重視した審査体制

有価証券の状況

- 2020年3月末の有価証券残高は、外債の増加などにより前期末比+2,469億円の16,609億円となりました。
- 2020年3月末の有価証券評価損益は、株式の減少を主因に前期末比△542億円の2,173億円となりました。

有価証券残高の推移



有価証券評価損益の推移

(億円)

	2017年 3月末	2018年 3月末	2019年 3月末	2020年 3月末	前期末 比
株 式	2,228	2,654	2,618	2,115	△503
債 券 (円 債)	58	52	59	35	△24
そ の 他	23	19	38	23	△15
うち外債	0	△6	26	51	+25
うち投信	16	18	△12	△66	△54
合 計	2,309	2,725	2,715	2,173	△542

〔日経平均株価〕

2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末
18,909.26円	21,454.30円	21,205.81円	18,917.01円

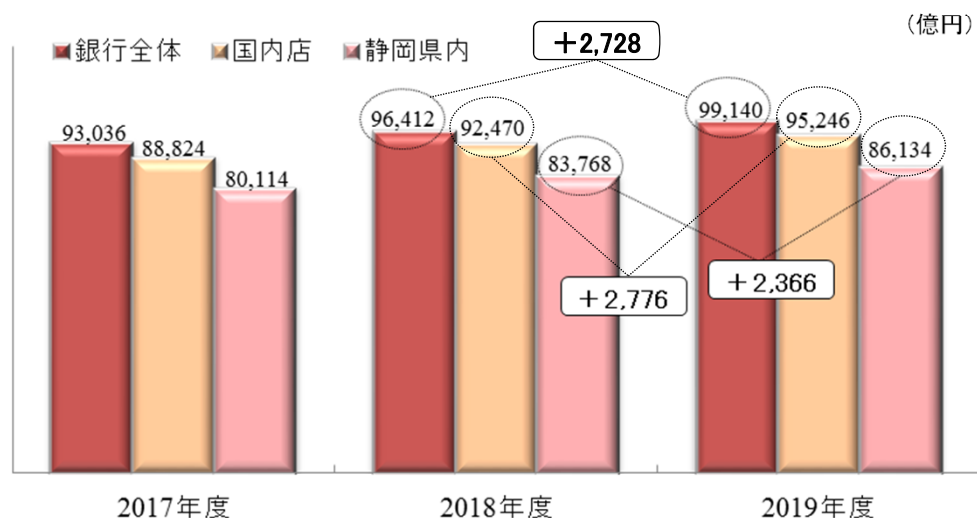
有価証券平均残存期間の推移

- 相場動向に応じた機動的な対応により、収益性および健全性の向上に努めています。

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末
円 貨 債 券	4. 72年	5. 42年	5. 02年	6. 03年
外 貨 債 券	2. 89年	5. 07年	3. 96年	2. 35年

預金の状況

預金残高(平残)の推移



- 2019年度の預金残高(平残)は99,140億円と前期比+2,728億円(年率+2.8%)の増加となりました。

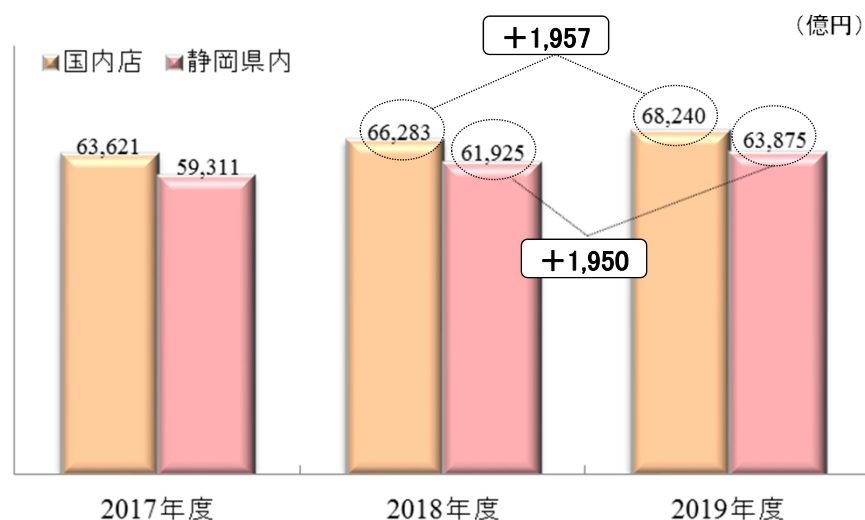
預金残高(平残)増加の主な内訳は以下のとおり

国内営業店※	+ 2,776億円(年率+3.0%)
うち静岡県内※	+ 2,366億円(年率+2.8%)
うち個人※	+ 1,957億円(年率+3.0%)
うち法人	+ 698億円(年率+3.1%)
海外店	+ 117億円(年率+7.8%)
東京オフショア	△ 165億円(年率△6.8%)

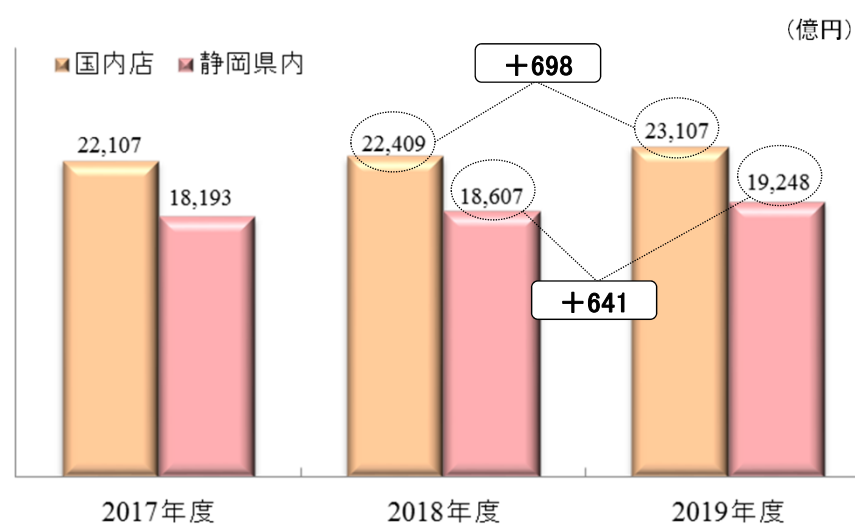
※インターネット支店+45億円(年率+0.9%)を含みます。

(平残5,217億円)

うち個人預金残高(平残)の推移



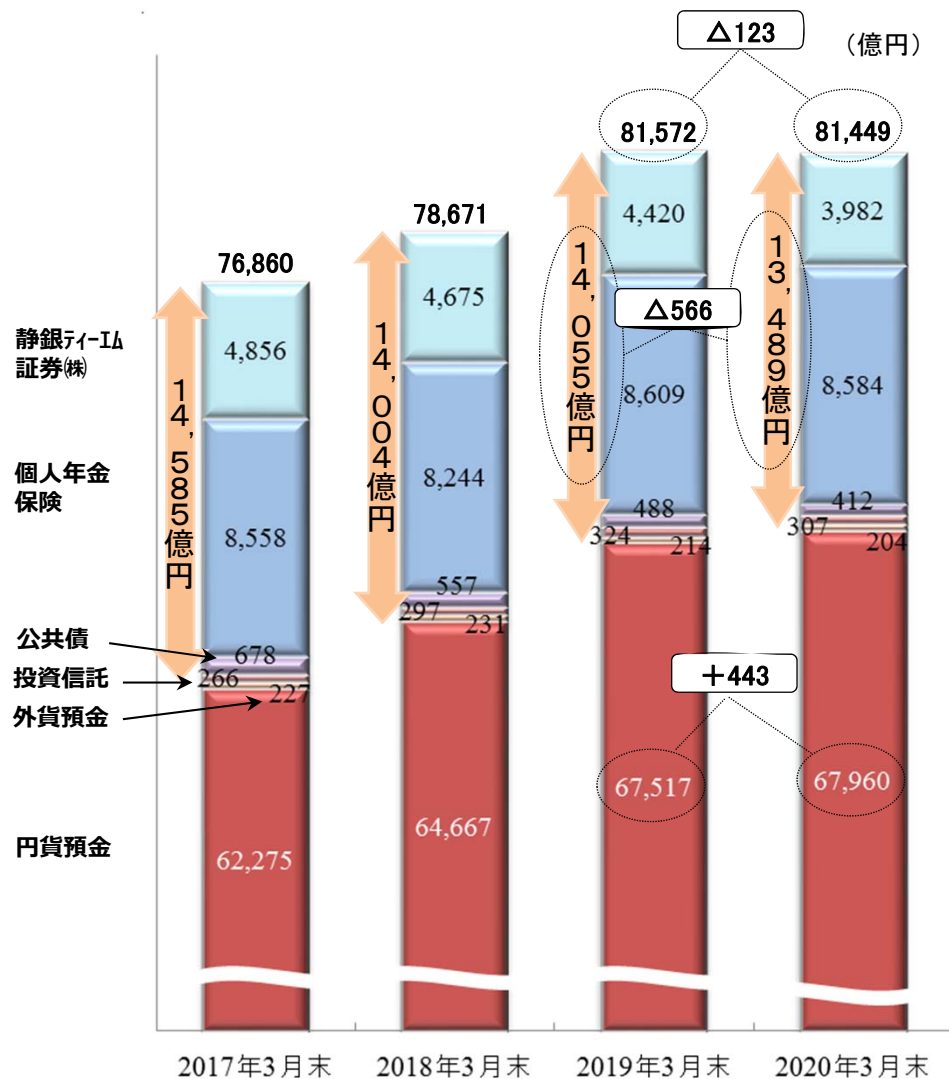
うち法人預金残高(平残)の推移



預り資産の状況

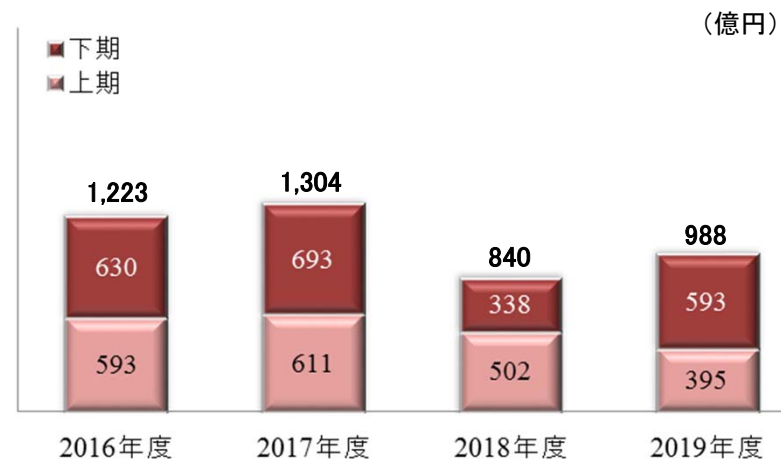
- 2020年3月末の静銀ティーエム証券(株)を含む個人預り資産残高は81,449億円(前期末比△123億円)、資産運用商品(円貨預金・譲渡性預金を除く個人預り資産)残高は13,489億円(同△566億円)となりました。

個人預り資産(末残)の推移

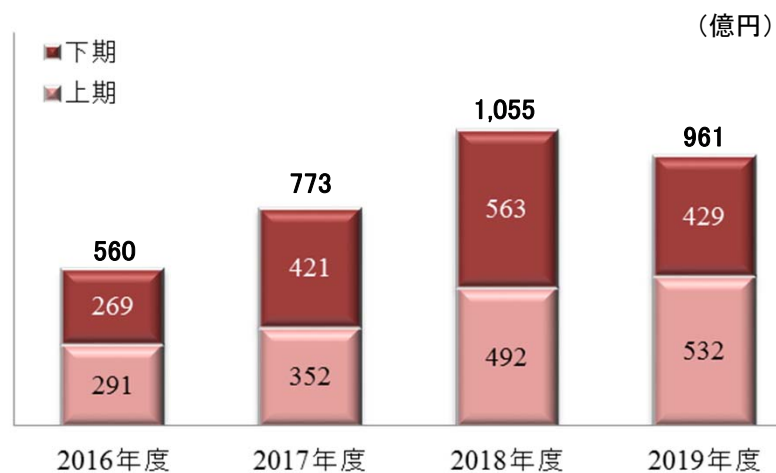


投資信託販売額の推移

- 主として静銀ティーエム証券(株)にて販売



個人年金保険販売額等の推移



健全性① ～与信関係費用の状況

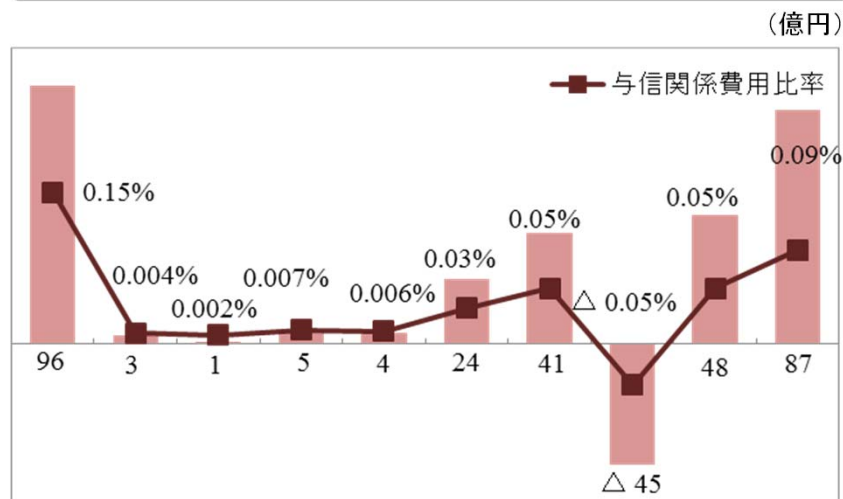
与信関係費用：87億円（前期比+39億円）

《与信関係費用の内訳》	(億円)			前期比
	2019年度 上期	2019年度 下期	2019年度	
一般貸倒引当金繰入額	3	1	4	△6
個別貸倒引当金繰入額	36	19	55	+21
貸出債権放棄損	19	—	19	+19
その他 ※1	4	5	9	+5
合計	62	25	87	+39
(不良債権処理額) ※2	(59)	(24)	(83)	(+45)

- ・債務者区分の引下げ等 88億円
- ・担保評価下落 1億円
- ・格上、回収等による取崩 △34億円

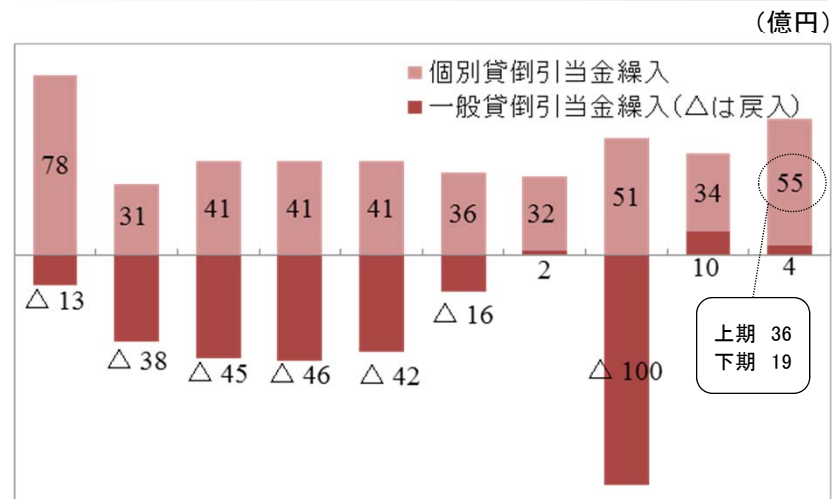
※1 信用保証協会負担金、偶発損失引当金繰入額、貸出債権等売却損益などを含みます。
 ※2 「個別貸倒引当金繰入額」に「貸出債権放棄損」および「その他」を加えて算出しています。

与信関係費用・与信関係費用比率の推移



2010年度 2011年度 2012年度 2013年度 2014年度 2015年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度
 ※ 与信関係費用比率＝与信関係費用÷貸出金平残

個別貸倒引当金繰入・一般貸倒引当金繰入の推移



2010年度 2011年度 2012年度 2013年度 2014年度 2015年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度

上期 36
下期 19

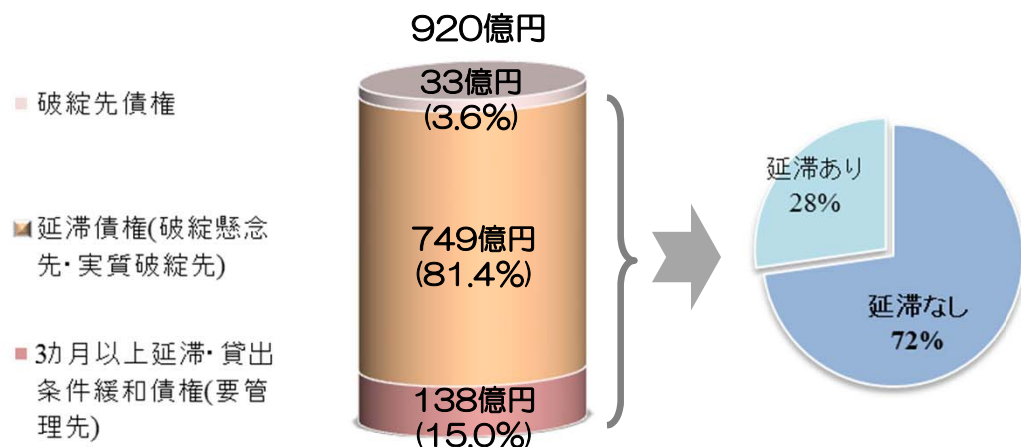
健全性② ～不良債権の状況

リスク管理債権の状況（単体ベース）

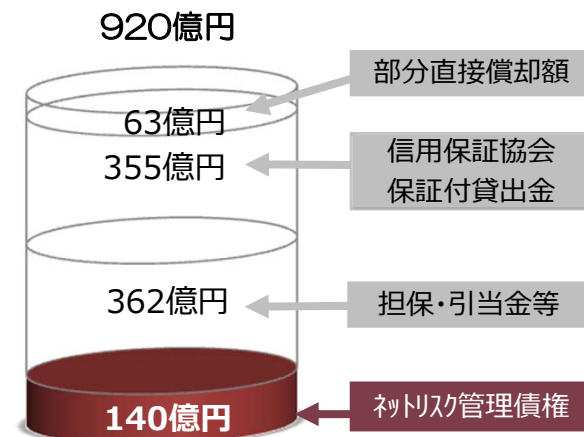
- リスク管理債権 920億円（前期末比 +4億円）
- リスク管理債権比率 1.02 %（ // △0.05ポイント）
- ネットリスク管理債権 140億円（ // △8億円）
- ネットリスク管理債権比率 0.15 %（ // △0.02ポイント）

※ ネットリスク管理債権＝リスク管理債権－部分直接償却額－信用保証協会保証付貸出金－担保・引当金等

2020年3月末リスク管理債権の内訳



ネットリスク管理債権



不良債権のオフバランス化実績

不良債権のオフバランス化実績

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
新規発生	+ 2 5 4	+ 2 5 2	+ 2 8 3	+ 3 2 0
オフバランス化 (うち破綻懸念先以下)	△ 4 2 3 (△ 3 9 1)	△ 3 3 2 (△ 2 9 7)	△ 2 9 5 (△ 2 6 6)	△ 3 1 6 (△ 2 3 4)
リスク管理債権	1, 0 0 8	9 2 8	9 1 6	9 2 0

+4億円

(億円)

〔320億円の内訳〕

要管理先	66
破綻懸念先	175
実質破綻先・破綻先	79

〔234億円の内訳〕

本人弁済・預金相殺	35
担保処分・代位弁済	95
格 上	57
債権売却等	47

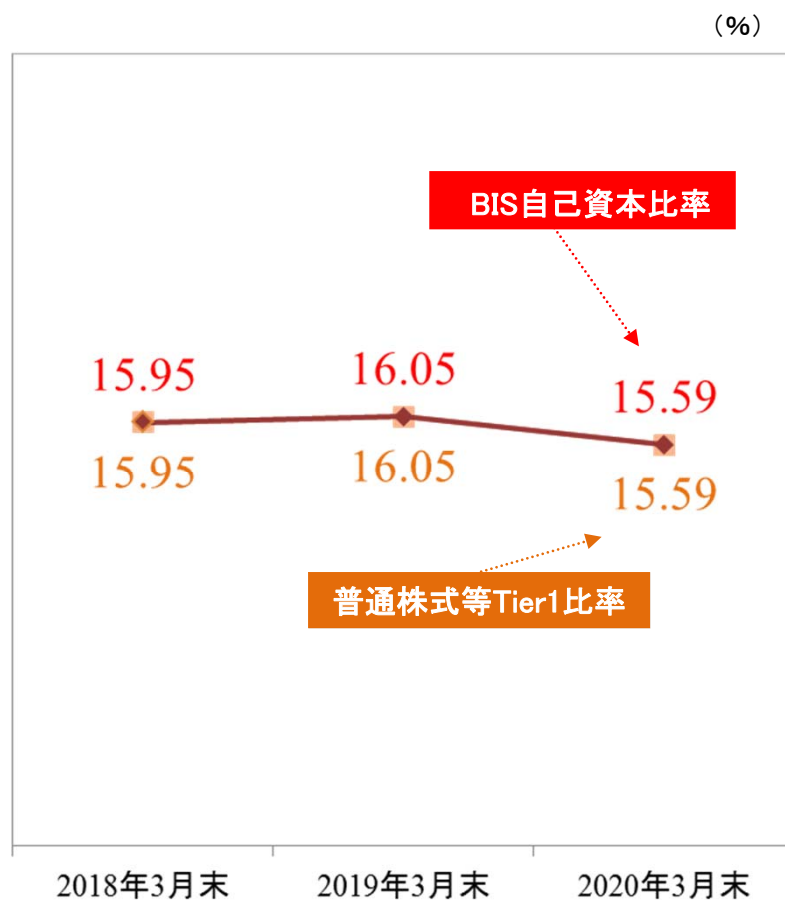
健全性③ ～自己資本比率の状況

- バゼルⅢによるBIS自己資本比率および普通株式等Tier1比率はともに、前期末比△0.46ポイントの15.59%となりました。

※1 普通株式等Tier1比率は、普通株式に係る株主資本等を中心とした比率であります。

※2 リスク・アセットの計算方法は、信用リスクについては基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスクについては粗利益配分手法を採用しています。

BIS自己資本比率(連結ベース)



自己資本およびリスク・アセット等の推移

(億円)

	2018年 3月末	2019年 3月末	2020年 3月末	前期末比
自 己 資 本 (注)	8, 979	9, 133	8, 938	△195
普通株式等Tier1	8, 979	9, 133	8, 938	△195
その他Tier1	—	—	—	—
Tier2	—	—	—	—
リ ス ク ・ ア セ ッ ト	56, 269	56, 901	57, 297	+396
信用リスク・アセットの額	53, 195	53, 790	54, 113	+323
マーケット・リスク 相 当 額 に 係 る 額	127	130	186	+56
オペレーショナル・リスク 相 当 額 に 係 る 額	2, 947	2, 981	2, 998	+17

(注) 優先株式、劣後債等を含んでいません。

株主還元状況

- 2019年度の1株当たり配当金は、第13次中期経営計画期間（2017年度～2019年度）における株主還元の目標「中長期的に株主還元率50%程度（単体ベース）」を基に業績などを総合的に勘案し、期末配当金を公表どおり11円とし、年間22円の予定です。
- 第14次中期経営計画（2020年度～2022年度）については、「中長期的に株主還元率50%以上（連結ベース）」を株主還元の目標とし、2020年度の1株当たり配当金は、年間22円を予定しています。

配当金の推移

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度予想
1株当たり配当金（年間）	20.00円	21.00円	22.00円	22.00円	22.00円＜11.00円＞
配当利回り（配当/期末株価）	2.20%	2.08%	2.60%	3.34%	—

＜＞は中間配当金

株主への利益配分の状況

（億円）

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2015～2019年度実績 （5年間）
配当金総額①	122	125	129	126	625（累計）
自己株式取得金額②	85	97	101	86	439（累計）
株主還元額③＝①＋②	207	222	230	212	1,064（累計）
当期純利益（単体）④	244	434	426	334	1,879（累計）
配当性向①/④×100	49.83%	28.74%	30.38%	37.75%	33.26%
株主還元率③/④×100	84.60%	51.16%	53.99%	63.53%	56.63%

第13次中計期間における株主還元率 55.63%

業績予想

(億円)

【連 結】	2019年度実績 (A)	2020年度予想 ※ (B)	前年度比 (B)-(A)
経常利益	546	610	+64
親会社株主に帰属する当期純利益	387	420	+33

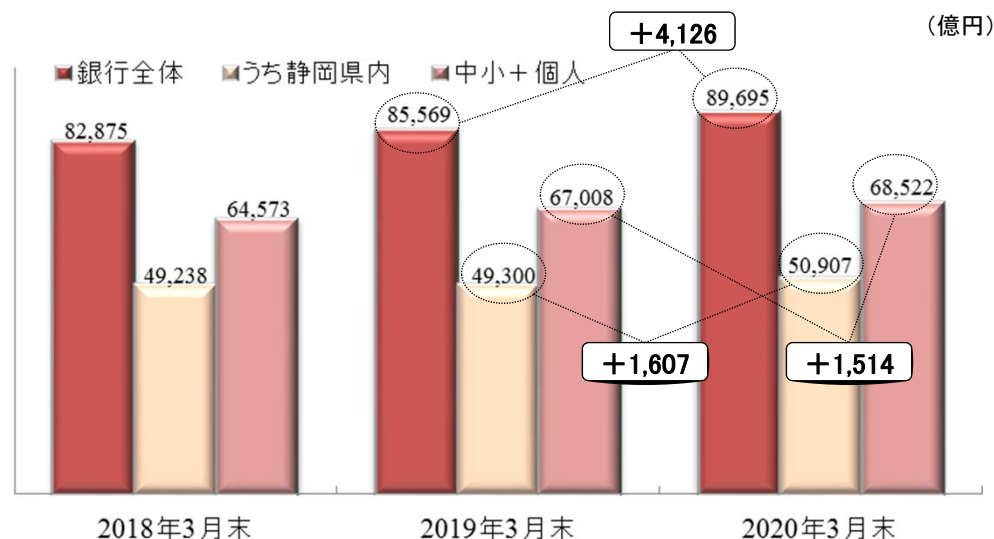
(億円)

【静岡銀行単体】	2019年度実績 (A)	2020年度予想 ※ (B)	前年度比 (B)-(A)
業務粗利益	1,310	1,410	+100
資金利益	1,069	1,129	+60
役務取引等利益	156	173	+17
特定取引利益	6	9	+3
その他業務利益	79	99	+20
(うち国債等債券関係損益)	(39)	(48)	(+9)
経費 (△)	791	847	+56
一般貸倒引当金繰入額 (△)	4	11	+7
業務純益	515	552	+37
臨時損益	△50	△37	+13
経常利益	465	515	+50
当期純利益	334	360	+26
与信関係費用 (△)	87	130	+43

※ 2020年度の業績予想は、新型コロナウイルス感染症による影響等について、現時点で想定される事象を考慮し算出しております。
なお、業績修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

【ご参考】貸出金の状況（末残）

貸出金残高(末残)の推移



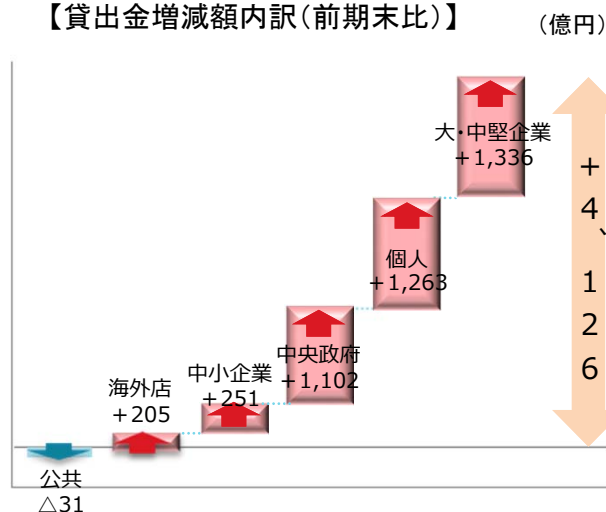
●2020年3月末の貸出金残高(末残)は、89,695億円と前期末比+4,126億円(年率+4.8%)の増加となりました。

貸出金残高(末残)増加の主な内訳は以下のとおり

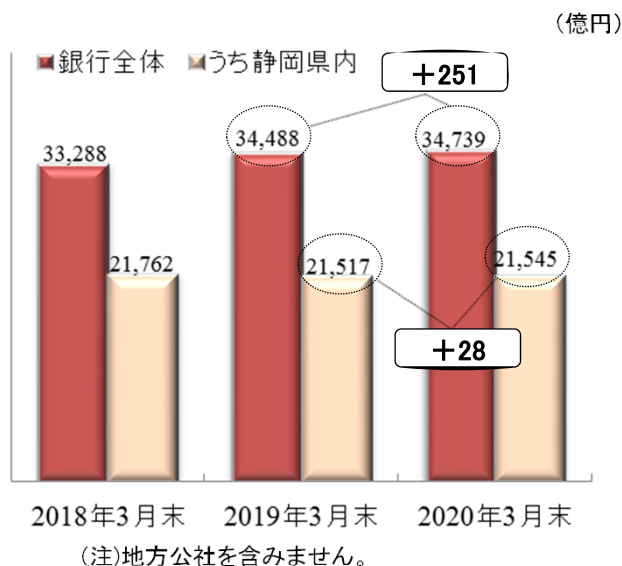
- ・大・中堅企業向け + 1,336億円(年率+8.9%)
- ・個人向け + 1,263億円(年率+3.9%)
- ・中小企業向け + 251億円(年率+0.7%)
- ・海外店 + 205億円(年率+9.2%)

企業規模別 貸出金残高(末残)の増減

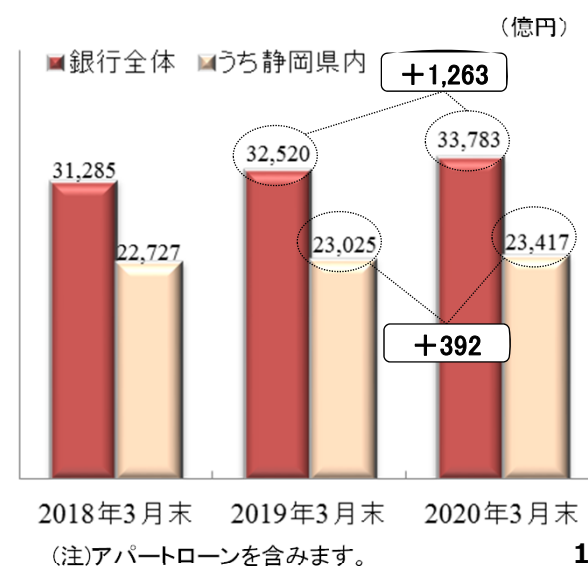
【貸出金増減額内訳(前期末比)】



うち中小企業向け貸出金残高(末残)の推移

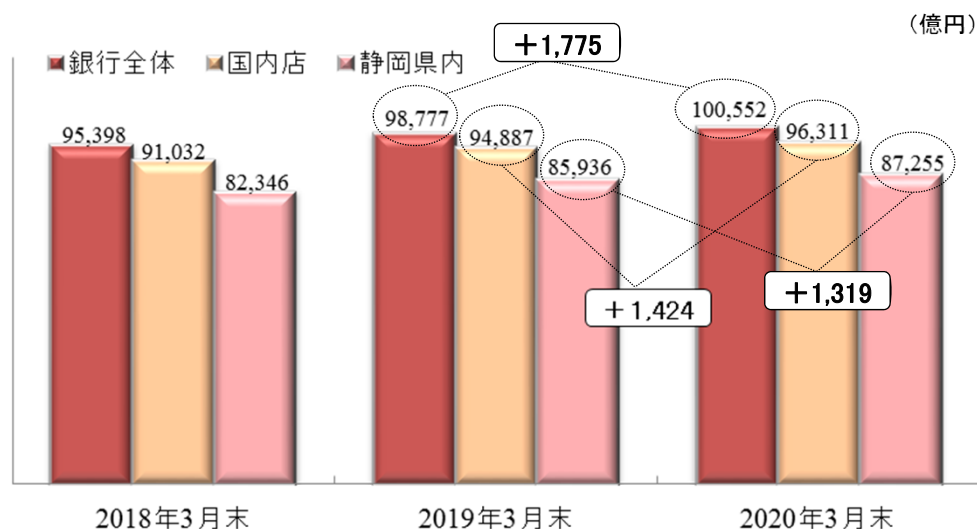


うち個人向け貸出金残高(末残)の推移



【ご参考】預金の状況（末残）

預金残高(末残)の推移



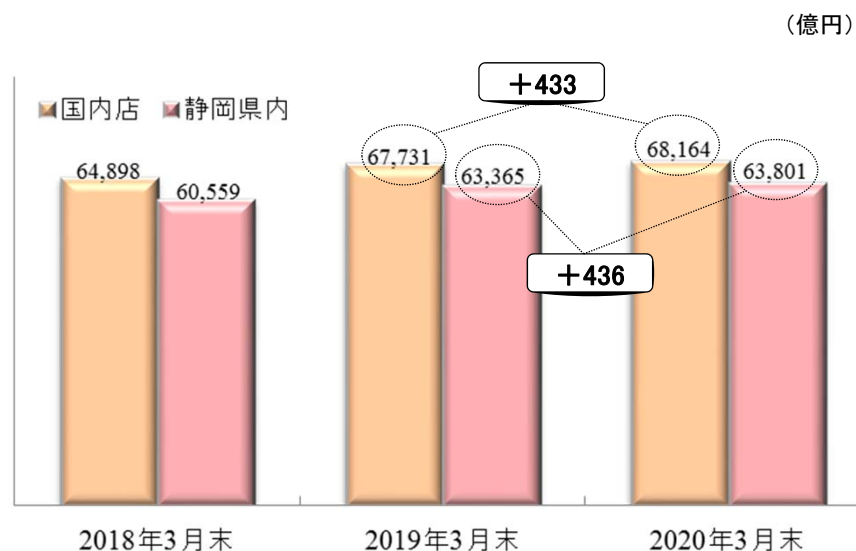
- 2020年3月末の預金残高(末残)は100,552億円と前期末比+1,775億円(年率+1.8%)の増加となりました。

預金残高(末残)増加の主な内訳は以下のとおり

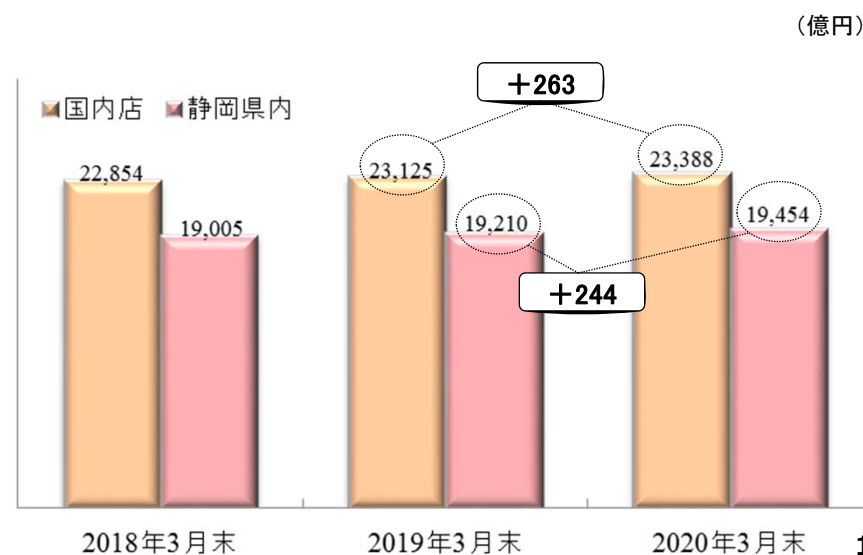
国内営業店※	+ 1,424億円(年率+ 1.5%)
うち静岡県内※	+ 1,319億円(年率+ 1.5%)
うち個人※	+ 433億円(年率+ 0.6%)
うち法人	+ 263億円(年率+ 1.1%)
海外店	+ 571億円(年率+ 39.9%)
東京オフショア	△ 220億円(年率△ 9.0%)

※インターネット支店△1,280億円(年率△22.8%)を含みます。
(末残4,325億円)

うち個人預金残高(末残)の推移



うち法人預金残高(末残)の推移



決算データ編

<貸出金の状況>〔平残ベース〕【単体】

							(億円)		
	2018年度			2019年度			増 減		
	A	上期 B	下期 C	D	上期 E	下期 F	D-A	E-B	F-C
貸出金	83,369	82,568	84,174	87,401	86,286	88,517	4,032	3,718	4,343
国内店①	81,158	80,312	82,009	85,239	84,088	86,390	4,081	3,776	4,381
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	47,938	47,355	48,525	49,955	49,349	50,561	2,017	1,994	2,036
うち中小企業向け② ※1	33,141	32,664	33,621	34,286	34,061	34,511	1,145	1,397	890
公共向け貸出金 ※2	1,461	1,501	1,421	2,319	2,094	2,544	858	593	1,123
うち中小企業向け（公社等）③	86	100	72	47	46	48	△ 39	△ 54	△ 24
個人向け貸出金④ ※3	31,759	31,456	32,063	32,965	32,645	33,285	1,206	1,189	1,222
（消費者ローン） ※3	31,626	31,325	31,930	32,828	32,508	33,148	1,202	1,183	1,218
海外店	2,211	2,256	2,165	2,162	2,198	2,127	△ 49	△ 58	△ 38
うち中小企業向け②+③	33,227	32,764	33,693	34,333	34,107	34,559	1,106	1,343	866
うち中小企業等⑤=②+③+④	64,986	64,220	65,756	67,298	66,752	67,844	2,312	2,532	2,088
中小企業等貸出金比率⑤/①	80.07%	79.96%	80.18%	78.95%	79.38%	78.53%	△ 1.12%	△ 0.58%	△ 1.65%

【静岡県内の貸出金】

							(億円)		
	2018年度			2019年度			増 減		
	A	上期 B	下期 C	D	上期 E	下期 F	D-A	E-B	F-C
静岡県内の貸出金	48,592	48,513	48,671	50,063	49,563	50,562	1,471	1,050	1,891
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	24,382	24,340	24,424	24,625	24,462	24,788	243	122	364
うち中小企業向け⑥ ※1	21,082	21,064	21,100	21,137	21,042	21,231	55	△ 22	131
公共向け貸出金 ※2	1,445	1,478	1,412	2,312	2,086	2,537	867	608	1,125
うち中小企業向け（公社等）⑦	70	77	63	39	38	41	△ 31	△ 39	△ 22
個人向け貸出金⑧ ※3	22,765	22,695	22,835	23,126	23,015	23,237	361	320	402
（消費者ローン） ※3	22,616	22,548	22,685	22,975	22,864	23,086	359	316	401
うち中小企業向け⑥+⑦	21,152	21,141	21,163	21,176	21,080	21,272	24	△ 61	109
うち中小企業等⑥+⑦+⑧	43,917	43,836	43,998	44,302	44,095	44,509	385	259	511

※1. 「一般貸出金（企業向け貸出金）」および「うち中小企業向け」には事業性個人貸出金を含んでおります。

※2. 「公共向け貸出金」には、中央政府向け貸出金を含んでおります。

※3. 「個人向け貸出金」および「消費者ローン」には、アパートローンを含んでおります。

＜貸出金の状況＞〔末残ベース〕【単体】

	2019年3月末 A	2019年9月末 B	2020年3月末 C	2019年3月末比 C-A	2019年9月末比 C-B
貸出金	85,569	87,877	89,695	4,126	1,818
国内店①	83,337	85,928	87,258	3,921	1,330
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	49,463	50,297	51,050	1,587	753
うち中小企業向け② ※1	34,488	34,596	34,739	251	143
公共向け貸出金 ※2	1,354	2,579	2,425	1,071	△ 154
うち中小企業向け（公社等）③	45	46	28	△ 17	△ 18
個人向け貸出金④ ※3	32,520	33,052	33,783	1,263	731
（消費者ローン） ※3	32,386	32,911	33,648	1,262	737
海外店	2,232	1,949	2,437	205	488
うち中小企業向け②+③	34,533	34,642	34,767	234	125
うち中小企業等⑤=②+③+④	67,053	67,694	68,550	1,497	856
中小企業等貸出金比率⑤/①	80.46%	78.77%	78.56%	△ 1.90%	△ 0.21%

【静岡県内の貸出金】

	2019年3月末 A	2019年9月末 B	2020年3月末 C	2019年3月末比 C-A	2019年9月末比 C-B
静岡県内の貸出金	49,300	50,474	50,907	1,607	433
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	24,928	24,694	25,071	143	377
うち中小企業向け⑥ ※1	21,517	21,257	21,545	28	288
公共向け貸出金 ※2	1,347	2,572	2,419	1,072	△ 153
うち中小企業向け（公社等）⑦	37	39	22	△ 15	△ 17
個人向け貸出金⑧ ※3	23,025	23,208	23,417	392	209
（消費者ローン） ※3	22,877	23,053	23,268	391	215
うち中小企業向け⑥+⑦	21,554	21,296	21,567	13	271
うち中小企業等⑥+⑦+⑧	44,579	44,504	44,984	405	480

※1. 「一般貸出金（企業向け貸出金）」および「うち中小企業向け」には事業性個人貸出金を含んでおります。

※2. 「公共向け貸出金」には、中央政府向け貸出金を含んでおります。

※3. 「個人向け貸出金」および「消費者ローン」には、アパートローンを含んでおります。

<有価証券の状況> 【単体】

有価証券ポートフォリオ

	2019年3月末		2020年3月末	
		構成比率(%)		構成比率(%)
有価証券	14,140	100.0	16,609	100.0
国債	501	3.6	642	3.9
地方債	897	6.3	1,203	7.2
社債	3,572	25.3	3,601	21.7
株式	3,977	28.1	3,454	20.8
その他	5,193	36.7	7,709	46.4
うち外貨債券	2,856	20.2	4,820	29.0
うち投資信託	1,416	10.0	1,776	10.7

(億円)

2019年3月末比	
	構成比率(%)
2,469	—
141	0.3
306	0.9
29	△ 3.6
△ 523	△ 7.3
2,516	9.7
1,964	8.8
360	0.7

有価証券評価損益

	2019年3月末	2020年3月末
その他有価証券	2,715	2,173
株式	2,618	2,115
債券	59	35
その他(外債、投信等)	38	23

(億円)

2019年3月末比	
	△ 542
	△ 503
	△ 24
	△ 15

※「その他有価証券」とは、有価証券のうち、売買目的有価証券、満期保有目的の債券、子会社株式及び関連会社株式を除いたものをいいます。

日経平均株価	21,205.81 円	18,917.01 円
--------	-------------	-------------

△ 2,288.80 円

減損処理による影響

(億円)

減損基準	損益への影響
●時価のある株式・債券 時価が簿価に比べ30%以上下落したもの (△)	17.9
●時価のない株式等 実質価額が簿価に比べ30%以上下落したもの (△)	1.5
合 計 (△)	19.4

＜預金・預り資産の状況＞ 【単体】

預金の状況（末残）

				(億円)	
	2019年3月末 A	2019年9月末 B	2020年3月末 C	2019年3月末比 C-A	2019年9月末比 C-B
預金	98,777	99,382	100,552	1,775	1,170
国内営業店預金	94,887	95,175	96,311	1,424	1,136
うち個人預金	67,731	68,044	68,164	433	120
うち法人預金	23,125	23,377	23,388	263	11
静岡県内預金	85,936	85,710	87,255	1,319	1,545
うち個人預金	63,365	63,690	63,801	436	111
うち法人預金	19,210	19,194	19,454	244	260
譲渡性預金	1,195	2,096	1,431	236	△ 665
合計	99,972	101,478	101,983	2,011	505

個人預り資産の状況（末残）

				(億円)	
	2019年3月末 A	2019年9月末 B	2020年3月末 C	2019年3月末比 C-A	2019年9月末比 C-B
個人預り資産残高（銀行本体）	77,152	77,468	77,467	315	△ 1
円貨預金	67,517	67,836	67,960	443	124
譲渡性預金	—	—	—	—	—
外貨預金	214	209	204	△ 10	△ 5
投資信託	324	348	307	△ 17	△ 41
公共債	488	437	412	△ 76	△ 25
個人年金保険	8,609	8,638	8,584	△ 25	△ 54
静銀フィード証券(株)の個人預り資産	4,420	4,445	3,982	△ 438	△ 463
静銀フィード証券(株)を含む個人預り資産	81,572	81,913	81,449	△ 123	△ 464
うち円貨預金・譲渡性預金除き	14,055	14,077	13,489	△ 566	△ 588

<2020年3月末の自己査定結果、金融再生法開示債権、リスク管理債権> 【単体】

- ・ 総与信に占める金融再生法開示基準による不良債権の割合1.01%（部分直接償却を実施した場合の総与信に占める割合0.94%）
- ・ 貸出金に占めるリスク管理債権の割合1.02%（部分直接償却を実施した場合の貸出金に占める割合0.95%）

(億円)

自己査定における債務者区分		自己査定分類区分（対象：貸出金等与信関連債権）				担保・保証等による保全額	引当額	保全率	金融再生法開示債権 対象：要管理債権は貸出金のみ (その他は貸出金等与信関連債権) うち私募債		リスク管理債権 対象：貸出金
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 33 <16>		27 <10>	6	- (2)	- (17)	98	78	100.0%	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 176 <113>		破綻先債権 33 <16>
実質破綻先 143 <97>		95 <49>	48	- (13)	- (46)					—	延滞債権
破綻懸念先 607 <607>		422 <422>	109	76 (98)		434	98	87.5%	危険債権 607 <607>		749 <703>
要注意先	要管理先 157	7	150			要管理先の保全額 78	10	56.3%	要管理債権		3カ月以上延滞債権 6
						要管理先のうち要管理債権に対する保全額 64	9	53.2%	(貸出金のみ) 138		貸出条件緩和債権 132
	要管理先以外の要注意先 7,831 7,674					要管理先のうち要管理債権以外の保全額 14	1	79.4%			合計 920 <857>
正常先 82,083		1,930	5,744			要管理先以外の要注意先保全額 4,122	142	55.6%	正常債権 90,036		
		82,083					67			260	
合計 90,697 <90,634>		非分類合計 84,564 <84,501>	Ⅱ分類合計 6,057	Ⅲ分類合計 76 (113)	Ⅳ分類合計 — (63)		合計 395		合計 90,957 <90,894>		260

- ※ 1. 貸出金等与信関連債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、クレジットカード未収金
2. 自己査定分類区分における（ ）内は分類額に対する引当額です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当しております。
3. 当行は部分直接償却は実施していませんが、実施した場合の与信残高を〈 〉内に記載しております。部分直接償却～Ⅵ分類相当額 63億円
4. 要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・優良保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。
5. 正常先については、国・地公体向けの非区分債権が含まれております。
6. 金融再生法開示債権には、時価評価をした銀行保証付私募債が含まれております。

<債務者区分の遷移状況(残高ベース)> 【単体】

【2019年3月～2020年3月】

(億円)

		当初残高 A	2020年3月末							デフォルト額	デフォルト率	個別貸倒引	繰入率
			正常先	要注意先	要管理先	破綻懸念先 B	実質破綻先 C	破綻先 D	その他	B+C+D E	E/A	当金繰入額 F	F/A
2019 年 3 月 末	正常先	78,666	74,415	1,836	13	26	28	5	2,343	59	0.07%	18	0.02%
	要注意先	7,268	783	6,092	15	139	26	13	200	178	2.44%	41	0.56%
	要管理先	184	4	9	125	14	3	0	29	17	9.23%	5	2.71%
	破綻懸念先	598	4	37	1	464	34	15	43				
	実質破綻先	115	1	5	0	3	60	4	42				
	破綻先	43	—	7	—	—	—	5	31				

【2018年3月～2019年3月】

(億円)

		当初残高 A	2019年3月末							デフォルト額	デフォルト率	個別貸倒引	繰入率
			正常先	要注意先	要管理先	破綻懸念先 B	実質破綻先 C	破綻先 D	その他	B+C+D E	E/A	当金繰入額 F	F/A
2018 年 3 月 末	正常先	75,904	72,380	1,408	37	11	32	4	2,032	47	0.06%	12	0.01%
	要注意先	7,347	1,024	5,923	35	111	29	13	212	153	2.08%	34	0.46%
	要管理先	147	10	12	112	6	1	1	5	8	5.44%	2	1.36%
	破綻懸念先	651	4	45	4	481	30	17	70				
	実質破綻先	113	1	7	0	4	48	13	40				
	破綻先	40	—	6	—	1	—	6	27				

- ※ 1. 計上基準：与信残高は2018年3月末、2019年3月末の残高を使用し、2019年3月末、2020年3月末までの間の与信額の増減は考慮していません。
 2. その他については2019年3月末および2020年3月末時点で取引解消、オフバランス化しているものを計上しています。